

## ラナウ滞在記

小林 征二 ([koba-sei@cube.ocn.ne.jp](mailto:koba-sei@cube.ocn.ne.jp)) /

桃代 ([k-momoyo@juno.ocn.ne.jp](mailto:k-momoyo@juno.ocn.ne.jp))

8/27, 出国し, 翌日, ラナウに着き, 10/9, 帰国いたしました. ラナウは, マレーシア国サバ州に聳える東南アジアの最高峰キナバル山(4,095m)の麓に存在する海拔 600m の小さな地域です. 中心に小さな街があり, 周りにいくつかのカンポン(村)が存在します. 今回は, 主に, オスマン博士が所有するカンポンシローのなかのスラゴンホームステイに滞在しました.

図らずも, 滞在期間が, イスラム教のラマダン月と重なりました. ラマダンは, イスラム暦の9月のことであり, 今年は, 8/22 にラマダンに入り, 9/20 に明けました. 来年は, 8/11 に入り, 9/10 に明けます. ラマダンの期間, イスラム教徒は, 日中, 断食を行い, 務めを厳格に守る人は, 水は勿論, 唾も飲み込まないそうです. 禁煙など禁欲も強いられます. 日没から日の出までの間に一日分の食事を摂ることが教徒の義務とされています. オスマン一家もムスリムであり, 日中は一家揃って断食をされていました. そのような配慮は不要だったのかもしれませんが, 朝食, 昼食は, 自分たちで用意し, 日没後の夕食だけを提供していただくことにしました. ラマダンの間, ラナウの街のマレー料理のレストランは, 日中, 休業しているところが殆どでした. ラマダン月の 26 日(9/16)の夕方, オスマン夫妻にラナウ警察のホールに連れて行っていただきました. そこでは, 孤児とシングルマザーに寄付をした後, お祈りをして, **breakfast**(断食を壊す食事)を摂る会が催されていました. 午後 6:30 頃日が沈むと, 後述するクルマを一粒食べて, 水を飲むことで食事が開始されました. 会には, マシディ氏(サバ州 観光・環境大臣)も出席されていました.

断食明けの日をハリラヤと称します. 人々は, 最高の服を着て, 親戚や知人の家をお互いに訪問し合います. 各家は, オープンハウスと称し, 訪問者に家を開放し, ご馳走を振舞います. ホストやホステスと訪問者は, 「セラマハリラヤ!」と言って祝福し合います. 子供たちは, お年玉をいただきます. オスマン家は, ハリラヤの 3 日目(9/22)にオープンハウスを実施し, マシディ氏を始めとする多くの人の来訪を受けていました. オープンハウスは, 各家が順番に行い, 一ヶ月続くそうです. オスマン家の親戚のオープンハウスに数箇所連れて行っていただきました. 9/25, マシディ氏主催のオープンハウスが開催され, 私ども夫妻も参加しました.

滞在中, いろいろな種類のローカルフルーツをいただく機会に恵まれました. この時期は, 果物の実りの季節だそうです. 購入先は, 果物・野菜市場と c.c.y. です. c.c.y は, ラナウに一軒しかない昨年できた清潔な感じの果物屋さんです. 奥さんが店先に並んでいるいろいろな果物の産地や味, 食べ方について丁寧に教えてくれました. 店先でチャンパダ(Cempedak 尖不達)というはじめて見る果物を発見しました. ジャックフルーツを小さくしたような形状です. その場で中を割ってもらくと柿色をした果肉がいっぱい詰まっていました. 果肉の中には枇杷とよく似た種がありました. 味は, 柿に少し似た甘いものでした. マンゴ, パパイヤ, マンゴスチン, ランブータン, ローガンなどのよく知られた南国の果物だけでなく, ドリアン, タラップ, ジャックフルーツ, ドラゴンフルーツ, ハニーデュー, スターフルーツ, パメロ(柚子), ブアノナ, ワニなど, いろいろな果物を食べることができまし



ブアノアの中身，白い果肉を食べる

た。ドラゴンフルーツは、例の毒々しい朱色のものだけでなく、白いものがあることをはじめて知りました。白い方が、わずかに酸味があり風味も豊かなように感じました。ブアノアは、英語名をシュガーアップル、和名を釈迦頭と言うそうです。名前が示す通り、仏像の頭のような形をしており、実に甘く美味しい果物です。9月上旬のことです。午前中、市場の一角に山のように積まれていたドラゴンフルーツが午後には消え

ていました。理由を聞くと、毎朝コタキナバル(KK)からバイヤーがやって来て、KKで販売するために買い占めるそうです。朝8:00～9:00に来れば採れ立ての新鮮なものがあると教えてくれたので、翌日、ルンキャン博士(オスマン夫人)に同行していただき、新鮮なものを選ぶ手助けをしていただきました。出始めでまだ高く2kgのものをRM24で購入し、夕食のデザートにしました。臭みはなく、クリーミーでとろけるような甘みが口一杯に広がりました。その後、数回、同じ店に行き、実を割ってもらって店先で食べました。9月の終わりになると市場のあちこちにドラゴンフルーツが積まれるようになり、値段もRM4～5/kgに下がりました。市場にはタラップも沢山積んでありました。タラップは、ドラゴンフルーツと同じくらいの大きさで、簡単に皮を手で剥くことができます。中には白い実が沢山詰まっております。実の一つひとつが種を包んでいます。RM4を払って一個購入し、店先で食べました。味は、乳酸飲料に似た甘酸っぱいものです。マンゴは、フィリピンから輸入したものとローカル産のものを食べることができます。ローカル産の方が、果肉が少ししまった感じがし、甘味も強いようです。緑色の形がマンゴと似たワニも食べることができます。味はマンゴと似ていますが、少し筋っぽい感じが気になっていました。今回、スラゴンの庭で採れたワニをいただきました。これは、マンゴより酸味が強く筋っぽさがなく、とても美味しいものでした。バナナは、いろいろな種類のものがあります。甘味が強いモンキーバナナやモンキーバナナより少し大きく甘味は控えめですが香りが強いもの、大き目のもので甘味、香りなどのバランスのとれたものなど様々です。クルマと呼ばれるプルーンのようなドライフルーツがいろいろな店先に並んでいました。ラマダン期間中でも、これだけは日中に食べてもよいのだそうです。とても甘くエネルギーの補給に有効なものようです。

9/9、スラゴンホームステイに17人のオーストラリア人と13人のマレーシア人ガイドがやって来ました。サンダカンからラナウまで、終戦の直前に日本軍がオーストラリア軍とイギリス軍の捕虜に強いた「死の行軍」の後を辿るツアーに参加した一行でした。ネット検索をすれば分かりますが、「サンダカン死の行軍」は実に悲惨で残酷なものだったようです。彼らと夕食を共にしながら、未だに戦

争の痕跡を引きずらざるを得ない現実を再認識いたしました。しかし、夕食会はきわめて和やかなものでした。夕食前に家内が練習していたアイルランド民謡のフルート曲を聴いてアイルランド出身のオーギーが大いに感激していました。

オスマンさんが「自分の土地に二つの記念碑を建てたので見て欲しい」ということで案内をしてもらいました。それらは、ラナウからタンブナンに向かう道路をラナウゴルフクラブから 10km くらい走った景観のよいところに建っていました。一つは、「死の行軍の記念碑」で、完成したものであり、もう一つは、「大きな自然石」で、未完成のものでした。前者は、オーストラリア人やイギリス人が訪れ追悼するためのものです。後者を、日本人や中国人が平和を祈念し、戦争のない世界を願うものにした。そのために自然石を「平和の石」として設置したので、その石に刻む文字を考えて欲しい、また、石の除幕式に出席して欲しいという要請を受けました。除幕式の出席は日程が合えば、ということにし、「世界平和 **Peace in Our World**」という文言を提案し、石の実寸に合わせて原図案を作成し、お渡ししました。英文は、夕食を共にしたオーギーからいただいたアイデアです。

晴天が続いたので、ほぼ毎日ゴルフを楽しむことができました。スラゴンホームステイは、1週間以上滞在する人に対しゴルフ場の送迎を無料でしてくれます。ラナウゴルフクラブは、時々、プロモーション価格で会員を募集します。今回も 12/31 までをプロモーション期間として特別価格で会員募集をしていました。通常、会員権は、RM2, 500 ですが、今回のプロモーション価格は、RM590 でした。今年の 1 月にも同様のプロモーションを行っていたので、私は RM540 で会員権を購入しました。昨年今年も 1 月に欠員を補充するためプロモーションを実施していましたので、来年 1 月も実施するのか否か、ゴルフ場のマネジャーに尋ねたところ理事会の決定事項ゆえ自分には分からないということでした。11 月頃には明らかになるだろうということでしたので、決定次第メールを送っていただくよう依頼しました。会員はプレイをするためには、会費と保険費用が必要です。会費は、プレイをする月の分だけ払えばよく、RM30/月です。配偶者が一緒の場合、プラス RM10/月です。保険料は、RM70/年、

RM50/半年です。来春、ラナウを訪れる方で関心がおありの方は、プロモーション期間中か否か確認されるといいと思います。ラナウゴルフクラブは、10 箇所のゴルフクラブと提携しており、会員は、提携先ゴルフクラブで、それぞれ年 14 回安価にプレイすることができます。例えば、Keningau Golf & Country Club , Kudat Golf Club , Tambunan Golf Club ,



マウントキナバルゴルフクラブ NO.1 ホール

Labuan Golf Club では、グリーンフィーが RM5 で、Sandakan Golf & Country Club では、無料でプレイすることができます。提携先ゴルフ場でプレイするために、ラナウゴルフクラブの紹介状を必要とする所があり、紹介状を書いてもらうためにハンディキャップが必要になります。日本でオフィシャルハンディを持っている方は、それでよいのですが、ない人はラナウゴルフクラブで取得する必要があります。ハンディキャップを取得するためにテストを受けることができます。テストは、ペーパーテストと実技からなります。前者は、ルールとマナーに関する選択問題であり、英語とマレー語で書かれています。後者は、試験官の見守る中、キャディを伴いながら、ルール通りに9ホールをプレイするというものです。

今回の滞在中クダサン地区に雨が少なく、9/24、念願の Mount Kinabalu Golf Club でプレイすることができました。7 回目のボルネオ訪問でやっと実現しました。このクラブは、雨が續くと、コースがぬかるむので、すぐにクローズになります。雄大なキナバル山を真近かに眺めながら海拔 1,500m の高原で、ニッコウキスゲと思しき花が咲き乱れる変化に富んだ山岳コースを楽しみました。費用は、グリーンフィーが、RM105/2 人、バギー代が、RM52.5 でした。グリーンフィーは、通常半分の半分です。ラナウゴルフクラブの会員証を提示したら半額になりました。私たち以外にプレイしている人は 2 人だけで、ほぼ貸しきり状態でした。とても大きく立派なクラブハウスがあるにもかかわらずレストランやプロショップは営業していません。また、交通の不便なところに存在します。携帯電話も通じませんでした。従って、出かける前にプレイが可能か否か確認すること、可能な場合、昼食を持参すること、帰りの交通手段を確保しておくこと、などが、ここでプレイするための注意事項です。

9/27、スラゴンの近くのカンボンで行われたムスリムの結婚式にオスマン夫妻が招待され、それ



カンボンで行われたムスリムの結婚式

踊りました。

シルバーウィークに娘夫婦が孫を連れて遊びに来たので、ラナウと KK 間を行き来しました。KK 市内からスラゴンまでタクシーをチャーターした場合、RM120、KK 市内からラナウまでのミニバス

に同行させていただきました。庭に色とりどりのテントが張られ、テーブルと椅子が置いてあり、ご馳走がビュッフェ形式で並べられていました。中央に大きなウェディングケーキが設置されており、新郎新婦による入刀後、それぞれが一口分をスプーンに取り、お互いの口に運んでいました。次に新婦が新郎の両親の口に、新郎が新婦の両親の口にケーキを入れました。カラオケや民族舞踊が行われ、私どもも見よう見真似で

の料金は、RM15 または RM16 です。RM16 の方は、乗客を 7 人乗せる多少こぎれいな車です。KK のバスセンターからラナウまでタクシーを 4 人で相乗りすると RM20 / 人だとタクシーの運転手が言っていました。乗客が 7 人乗れ、スーツケースを 2 個位積める車を丸一日チャーターしたら、RM600 でした。この日は、朝 7:00 に KK のホテルに迎えに来てもらって、キナバル公園やポーリングを観光し、オープンハウスを実施中のスラゴンに立ち寄り、KK の空港で彼らを見送った後、23:00 に KK のホテルで車を降りました。

一月半のラナウの滞在は、瞬く間に終わってしまったような気がします。今回も、いつもながらのオスマン一家の心のこもった気配りのお陰で、いろいろなことを体験することができ、充実した日々を過ごすことができました。ゴルフ三昧の日々を満喫しながら、果樹園の中の彼らの別荘でのんびりと過ぎていく時間を楽しむこともできました。今回は、シャワー付き、エアコンなしの RM80 / 泊の部屋に泊まりました。1 ヶ月以上滞在し、40%割引が適用されたので、RM48 / 泊ですみました。スラゴンでの生活は、ホームステイであることが特長であり、オスマン一家や他のゲストたちと親しく接することができます。ルンキャンさんの「もてなしの心」は格別であり、付かず離れず適切に対応していただけます。今から来春の再訪が楽しみです。2/14 の中国正月を挟んで一月半位ラナウを訪れることにしています。

#### 参考文献

ドリアン — 果物の王 塚谷裕一著 中公新書

マレー人たちのお盆, ハリラヤ

<http://www.junmas.com/classic/happening/hariraya99/raja.htm>

熱帯の果物

<http://internetoffice.co.jp/hp/tropical-fruits/fruits/index.html>

サンダカン死の行軍

<http://www.sandakan-deathmarch.com/>

<http://www.nucba.ac.jp/cic/pdf/njeis472/22KAMIHI.pdf>

スラゴンホームステイ

<http://www.slagonhomestay.com/slagonHome.htm>

ラナウゴルフクラブ

<http://ranaugolf.blogspot.com/>

参考資料

おいしレストラン  
 永新・・・中華料理  
 双香東・・・中華料理  
 永発レストラン・・・中華料理  
 ICE COOL・・・マレー料理  
 TANJUNG PUTERI・・・マレー料理  
 FANTASTICA・・・マレー料理

便利なお店  
 Polo Mini Market・・・日本人に適した  
 食材・雑貨店  
 HAP SENG Wholesale Mart  
 ...ミリメワより安く食料・雑貨を  
 販売している  
 C.C.Y.・・・果物屋  
 パン屋

